

活動報告

団体名	復興支援ネクストステップ阿蘇
活動名	令和2年7月豪雨災害における球磨村渡地区を中心とする復興支援活動
活動期間	2020/07/10 ~2020/08/16
活動の成果	<p>活動開始当初は、まったくと言っていいほど手付かず状態で、住民の方々も途方に暮れて、次に何をするのも考えられない状態でしたが、徐々に家々の片付けをする方が出始めました。コロナの影響で避難所での活動ができないためこの頃にお会いできたのはほとんど被害を免れた方々でしたが、直接的な被害は無くても精神的に傷付いている方が多いと感じました。仮設団地の建設が始まって被災地域の様子に大きな変化は少なく、ご家族だけで片付けをされている方に「お手伝いしましょうか」と声をかけても断られてしまったこともありました。その方とは今では良好な関係を構築でき、あちらからも声をかけていただけますので、それだけ切羽詰まった状態だったのだなと今にして思います。今回の活動では、開始してすぐに地元の区長様と連携することができ「初めてのことで何をすればいいのかわからない」と仰る区長様に色々とアドバイスを差し上げられたことは良かったと思います。また最初に訪問した保育園の方々も地域のために何ができるかを考えていただけていて、様々な情報を共有して活動させていただいております。仮設が開いてからも、すぐに仲良くなれた方がいわゆる「世話焼きがかり」で仮設内の空気を明るくしてくださっています。この方が後日BBQをやりたいと言ってくださいました。</p> <p>2年前の真備町での活動の際に繋がった方々との関係も、今回は大きく役立ちました。再生建築を声高に話されていた方には、球磨村の状況での家屋再生のアドバイスをいただき、医療・福祉関係の方々には、住民の方の不眠の相談などをさせていただきました。また、真備町のムービングハウス仮設（当時はトレーラーハウスと言っていました）に入居されていた方には、冬季に暖房器具が必要だったかや、生活する上での注意点などを伺うことができ、こちらの住民の方々にお伝えすることができました。今後も、行政や社協、他の団体、そして何よりも住民の方々と協力しながら、明日の球磨村を目指して活動を続けて参ります。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>毎年のように続く自然災害ですが、皆様のご支援のおかげで活動することができています。本当にありがとうございます。今回は新型コロナウイルスの影響で県内団体のみでの活動ということもあり、手探りでの活動になっておりますが、被災された方々に平穏な日々が訪れるよう活動してまいります。</p>

(活動のようす)

